



広報

まつだい

2004 3

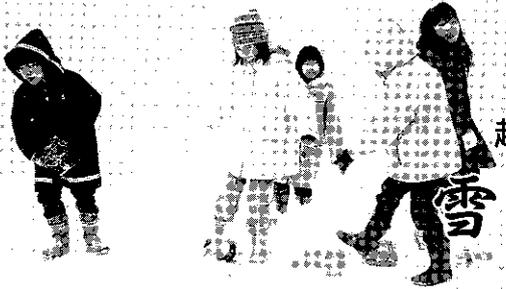
No. 532
平成16年3月15日

まつだい雪国農耕文化村センター

農舞台

越後の雪体験プログラム

雪アイスづくり



アイスクリームがふっくらするように蹴ったり振ったり



生クリーム・牛乳などをよぎまぜてアイスの素をつくります



いただきます



小さな空き缶に入れて、こぼれぬようにピッタリふたをして



おいしい後は黒板の教室一面に、感想を書きました



塩をまぜた雪というしょに大きなカンに入れて

利雪 雪遊びはおもしろい。そして生活の道具にも使える。雪を使ってアイスクリーム作りに挑戦したのは頸城村南川小学校三年生の児童70人。雪に塩を混ぜることで、水が凍る温度(0度)以下になることを利用した実験。子どもたちの身近なところから、雪の利用について学んでもらおうと、農舞台で催された楽しい、おいしい体験プログラムでした。ほかにどんなことに使えるかな、考えてみよう。(3月3日農舞台)

主な内容

- おめでとう! インターハイ女子リレー優勝... ②~③
- 合併任意協議会/農業改革交付金... ④~⑤
- 選挙の投票区が変わります/要介護者の家の改築助成... ⑥~⑦
- 海外青年協力隊-環礁の国から-ほか... ⑧~⑨
- 東京発/松代の自然ほか... ⑩~⑪
- 大会の結果/図書館/体育功労賞ほか... ⑫~⑬
- 文芸/お知らせ/町の行事予定ほか... ⑭~⑮

■松代町役場

〒942-1592 新潟県東頸城郡松代町大字松代3252番地1
 TEL 025-597-2220
 FAX 025-597-2526・597-2300
 URL 松代町 <http://www.town.matsudainiigata.jp/>
 松代農協 <http://www.echigo-matsudai.com/>

クロスカントリー女子リレー優勝

学校対抗 女子総合3位



女子リレーで全国制覇を果たした関谷智美さん、小嶋ちえみさん、関谷有希さん（写真左から）―北海道旭川

旭川の雪はちぎられた真綿のように軽かった。身体にまとわりつくこともなく、滑る選手の邪魔にはならなかった。第一走を滑っていた関谷有希は、二着で1年の小嶋ちえみにつないだ。有希は前日のクラシカル競技で2位につけた自信の滑りだった。と同時に信じあえる仲間を次に控えているという安心の滑りだった。

競り合う有希の姿が、タッチゾーンで待つ小嶋の口に入った。わずかに小嶋の背中に震えが走った。が、タッチの瞬間、一気に緊張感は消えた。1年生といえども、二人の先輩に甘える気持ちなど、もうとうない。自分のすべりを貫くことだけを考えていた。滑り出して5分ほどで、前を行く選手に追いついた。「越せる!」と思った。身体が軽く感じた。そのまま無意識のうちに2km地点の登りに差し掛かった。勝負に出た。スピードは落ちることなくトップと並んだ。瞬く間に追い抜くと、後ろは気にならなかった。ただこのままアンカーの関谷智美に渡すこと

だけを考えていた。

いちばん最初に入ってきたちえみを見ると、智美は他校の選手を押し退けてタッチゾーンのコースに進み出た。後方数百メートルに二着の選手も見えた。ここ一番の気丈夫さに定評のある智美だ。去年の県高校リレー優勝でも実証済みだった。少しでも早くつなごうと、ちえみが

タッチゾーンに飛び込んだ。大きな期待。過去の功績。押し掛かる重いタッチを智美は肩に受け5kmの雪路を駆けていった。気負わぬ平常心が緊張感を解き、自分本来の滑りを生む。その頼るべき自分の実力は、一年間の練習の成果が培う。競技中の事はあまり覚えていないと選手たちは言う。トップから7秒間に四チームがひしめき合う混戦だった。智美がこのレース未踏のゴールを切った瞬間、三人は、その心の中で押えつ

けられていた緊迫や焦燥、期待と練習の汗が、大きな涙と共にあふれ出た。松高スキー部、鋭意の結晶だ。

大会の結果

〈第53回全国高校スキー大会〉

(北海道旭川/2月7~10日)

◆男子10kmクラシカル

- 30位 馬場 拓朗さん(3年)
- 36位 関谷 和樹さん(3年)

◆女子5kmクラシカル

- 2位 関谷 有希さん(3年)
- 7位 小嶋ちえみさん(1年)
- 30位 関谷 智美さん(3年)

◆女子リレー(5kmX3)

- 1位 松代高校(関谷有希さん、小嶋ちえみさん、関谷智美さん)

〈第59回国民体育大会冬季大会スキー競技会〉

(山形県真室川/2月21~24日)

◆少年女子5kmクラシカル

- 3位 関谷 有希さん
- 9位 小嶋ちえみさん



ふるさと会館での祝勝会で、八木監督が部員一人ひとりを紹介した



全校挙げてスキー部の健闘を祝した

「町の皆さんには喜びを、松高生徒には思い出を、後輩たちには夢と希望を与えた。」

「町の皆さんには喜びを、松高生徒には思い出を、後輩たちには夢と希望を与えた。」

喜び・思い出・夢と希望を 与えてくれた

—松代高校スキー部祝勝会—

2月7日から4日間、北海道旭川で行われた全国高校スキー大会（インターハイ）で、松代高校スキー部がクロスカントリースキー女子リレーで全国制覇を果たすなど、活躍を遂げた。

そのスキー部の活躍を祝い、3月7日、まつだふるさと会館で、部員を壇上に、学校関係者やスキー協会員など約70人が参列して松高スキー部祝勝会が行われた。

「去年、県大会では優勝を飾れたが、インターハイでは振るわなかった。その悔しい思いがスキー部を勢いづけていました。」着任一年目の八木貴子教諭（監督）は、部の雰囲気を感じたという。

昨年春から、いままでの練習プログラムに加え、筋力トレーニングにも重点をおいた。

一団の勝利

部員たちは口々に言う。「この大会は、スキー部全員が一つになって挑めました。」

女子リレーの前日、個人競技を終えた男子部員が、サポート役にまわってくれた。「スキーのメンテナンからワッキングまで、自分のことのようにした。」

「昨年、県大会では優勝を飾れたが、インターハイでは振るわなかった。その悔しい思いがスキー部を勢いづけていました。」着任一年目の八木貴子教諭（監督）は、部の雰囲気を感じたという。

昨年春から、いままでの練習プログラムに加え、筋力トレーニングにも重点をおいた。

過去の自分の経験から、選手たちに何が必要なのか見極めることが指導者には求められた。「よく練習についてきてくれました」と八木監督。「監督やコーチのアドバイスが功を奏したんだと思います」選手たちは言う。松高スキー部員の指導者への信頼は厚い。



監督に感謝の花束を渡す部員

第41回全国中学校スキー大会 五十嵐太博さん（松代中3年）

距離5kmクラシカル7位入賞
リレー新潟県チーム準優勝
（第一走で貢献）



男子リレーで準優勝の新潟県チーム（写真右から二番目が五十嵐さん）
写真提供：上越タイムス社

第14回十日町広域圏 合併任意協議会

開催日 3月6日(土)
会場 松之山町自然休養村センター



選定された三案にリボンがかけられた

新市の名称案 三案にしぼり込む

新市名は3月21日の任意協議会で一案を選定する

奥越後、十日町、美雪(五十音順)。新市の名称案が、この三つにしぼりこまれた。第12回任意協議会(11月

19日開催)で、名称案は、越後妻有、奥越後、新十日町、妻有野、十日町、美雪の六案が候補にあげられていた。その中から、3月6日の任意協議会において委員間で議論が重ねられ、三案が選定された。

新市の名称は、3月21日、松代町で開催される任意協議会で一案を選定し、4月以降の法定協議会で決定する。

議案第1号 新市の名称の選定手順

新市の名称の選定手順

① 3月6日(第14回任協)

第一次選定⇒先に候補に

あげられた六案の中から、三案にしぼり込む。

② 3月21日(第15回任協)

第二次選定⇒第一次選定の三案から一つを選定する。

③ 4月以降の法定協議会

決定⇒第一次選定の一案を法定協議会で決定する。

名称案の主な選定理由

奥越後	地理的な位置から。豊かな農産物、豊かな自然がそのまま残されているイメージがある。
十日町	地域の母都市の名称。雪まつり、きのもなどの知名度や定着度から。
美雪	新しい街は新しい名前前で創っていく。雪・米のイメージ。雪を生活の敵から味方に変える。

協議会委員全員による協議の結果、次の三案を第一次選定とする。

・奥越後 ・十日町 ・美雪

議案第2号 新市の名称 第一次選定

**第15回十日町広域圏合併
任意協議会開催のお知らせ**
日時：3月21日(日)午前9時30分～
会場：松代町総合センター
＜議案＞
・新市の名称 第二次選定
ほか



今、地域の将来を話し合う大切なときです

第3回市町村合併懇談会

市町村合併はいつ？ どことするか？

協議結果はどうなったか？ など

皆さんの生活に直接関係する協議事項について説明します

- 懇談会内容：1. 市町村合併(法定協議会設置など)について
2. 議会としての対応について
3. 町の財政状況・将来見通しについて
4. 市町村合併の協議事項についてなど

開催会場：

開催日時	会場
3月22日(月) 午後7時～	室野克雪管理センター
3月23日(火) 午後7時～	蒲生生活改善センター
3月25日(木) 午後7時～	犬伏集落開発センター
3月27日(土) 午後7時～	松代町総合センター 大ホール

左記の会場で開催します。懇談内容は同じですので、ご都合のよい日にご参加ください。各会場の近隣集落の方は町営バスで無料送迎します。

多くの皆さんからのご参加を願います

平成16年度

松代町の 米の生産調整(2)

米政策改革の交付金 制度について

水田農業構造改革交付金

水田農業構造改革交付金の目的は、地域自らの発想や戦略により、消費者の期待に応える産地を育てる取り組みを支援することにあります。

地域の実態に合わせて、振興する作物や単価を決定して交付金を活用することから、地域の意向を反映できる仕組みとなっています。

この交付金は、産地づくり対策と特別調整促進加算に分けられます。松代町地域水田農業推進協議会が県から交付を受け、同協議会が定める交付基準に沿って各農家に交付されます。

消費市場を見据え、地域の実情にあった生産体制を築くために、生産調整のあり方も農家や農業団体の自主的な取り組みが求められています。また、生産調整にかかる交付金制度についてもこれまでと一変し、地域の実情にあった方法で、地域で取り決めることになっています。今回はこの交付金制度について松代町地域水田農業推進協議会で決められた内容をお伝えします。

1、産地づくり対策

交付金の使途は、国が示したもののうちから決めることとなります。

国が示す交付金の使途は、

- ①米の生産調整の推進
- ②水田を活用した作物の産地づくりの推進
- ③水田農業の構造改革の推進（担い手の育成）

とされています。

また、交付金額の水準は、都道府県から配分された交付金の範囲で設定されます。新潟県ではこの交付額を、3年間固定することになっています。

町への交付金は276万円

松代町への平成16年度の交付金総額は、276万円で、次のとおり助成します。

(別表)

- ①基本部分：転作対象作物の作付けに助成します。
- ②担い手加算部分：基本部分の助成を受けた人のうち、担い手農家で加算対象作物を3㍏以上作付けた場合に助成します。
- ③農地の流動化の促進：農業の担い手に農地を集積することで経営規模の拡大をすすめる、農地の荒廃防止と集落営農を維持していく目的があります。担い手農家で、新たに利用権設定を20㍏以上行った場合に、10㍏

町が定める担い手の要件

町では独自の基準として、認定農業者や兼業農家も含めて、ある程度の規模の農家を担い手として位置付け、支援を行います。その要件は次のとおりです。

- ①耕作面積70㍏程度
 - ②65歳以下の農業者で、営農意欲がある人。または、集落から推薦のあった人。
- 新潟県の補助制度の対象となる担い手要件も同じです。

〈別表〉松代町の水田農業構造改革交付金

対象作物	産地づくり対策交付金 (単位：円)		特別調整 促進加算
	基本部分	担い手加算	
飼料作物	6,000	5,000	
大豆	6,000	5,000	
そば	4,000	5,000	
青刈り稲	4,000	5,000	
一般作物	4,000		5,000
山菜	3,000		
特例作物	3,000		
調整水田	2,000		
自己保全管理	1,000		

2、特別調整促進加算

地域の条件に応じた生産調整への意欲的な取り組みを支援するための加算助成です。交付金の使途と額は県が決定します。新潟県では地域特例作物の振興に助成します。

あたり1万円を交付します。

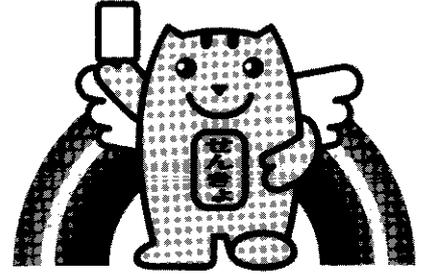
町は山菜を振興作物に選定
県が設定した地域特例作物の中から松代町では「山菜」を選択し、産地化を引き続き、進めることとします。山ウドの実生栽培とワラビやゼンマイの栽培をあわせて推進します。
助成単価は、10㍏あたり5千円です。

新たな米政策改革大綱では、消費者重視・市場重視の考え方のもとに、農家が米の生産を安定的に行い、売れる米づくりの実現を目指すことを、本来あるべき米づくりの姿と位置付けています。また、現在の計画流通制度を廃止し、米の流通規制を必要最小限に留めて、風通しのよい米市場を拓くことも、同時に進めることとしています。
農業構造改革として、これまでの国策主導の農業政策から消費者・生産者の主体的な農業展開を目指す、この大綱の実現は、平成22年を目標にしています。

選挙の投票区が変更になります

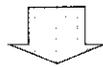
町選挙管理委員会では、現在の各投票区の選挙人数に見合う投票所の設置や投票管理者・投票立会人などの配置について検討を行い、効率的な選挙事務を執行するため下記のとおり投票区を変更します。

この投票区の変更は7月に執行予定の参議院通常選挙から実施します。



(現在)

第24	第23	第22	第21	第20	第19	第18	第17	第16	第15	第14	第13	第12	第11	第10	第9	第8	第7	第6	第5	第4	第3	第2	第1	投票区
犬伏	中子・芋島	千年	峠	木和田原	奈良立・室野	福島	松代・小荒戸 太平・菅刈・田沢	竹所	筋平・小貴	寺田	儀明	名平・蒲生	田野倉・仙納	片桐山・滝沢	孟地	東山・海老	下山	池之畑	池尻	桐山	会沢・清水	蓬平	松代・小屋丸	集落



(変更後)

第13	第12	第11	第10	第9	第8	第7	第6	第5	第4	第3	第2	第1	投票区
犬伏・孟地	中子・芋島 片桐山・滝沢	千年・池尻	室野 福島・奈良立	松代(31〜39班、50班、51班)・小荒戸・太平・菅刈・田沢	峠 竹所・木和田原	儀明	寺田・名平・蒲生	筋平・小貴 田野倉・仙納	下山・東山・海老 小屋丸・池之畑	会沢・清水・桐山	蓬平	松代(1〜30班、38班、41〜45班)	集落
犬伏集落開発センター	芋島集落開発センター	千年活性化センター	松代町克雷管理センター	松代町総合体育館	峠集落開発センター	ふるさとの木ふれあいセンター	蒲生生活改善センター	田野倉多目的集会施設	下山集落開発センター	松代町生涯学習センター	蓬平集落開発センター	松代活性化センター	投票所

「選挙」にはいろいろな種類があります

「選挙」は、法律的には大きく二つの種類に分けられます。

ひとつは、どんな公職の人を選ぶか、という分類です。国会議員や、県知事・県議会議員、市町村長・議員など、選ぶ対象が定められています。

もうひとつは、「選挙」を行う理由(選挙事由)での分類です。任期満了、議会の解散、議員の欠員など選挙を行う理由が定められています。

この二つの分類によって、いろいろな選挙が行われますが、私たちの代表を選ぶという意味では、どれも大切な「選挙」です。

一般の選挙(国政選挙)

●総選挙(衆議院)
衆議院議員の任期満了(4年)や衆議院の解散によって、衆議院議員の全員を選ぶために行われます。

●通常選挙(参議院)
参議院には解散がないため、任期満了(6年)によって、3年ごとに定員の半数を選びます。

一般の選挙(地方選挙)

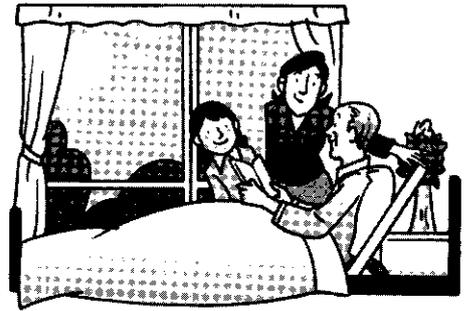
●一般選挙(地方の議会)
一般選挙とは、県や町などの議会の議員の選挙です。任期満了(4年)のほか議会の解散などでも行われます。

●地方公共団体の長の選挙
県知事や町長などの選挙です。任期満了(4年)のほか、住民の直接請求(リコール)による解職や不信任議決による失職などでも行われます。

このほかに、新しい市町村ができたときに行われる設置選挙や特別な選挙として、補欠選挙や再選挙などがあります。

要介護・障害のある方への

住宅改修助成制度



介護を必要とする高齢者や身体に障害のある方が、自宅で快適な生活をおくるために必要な住宅の改修を行う場合、介護保険と町の補助制度がご利用いただけます。

	介護保険	町の補助制度
対象者	<ul style="list-style-type: none"> 要支援または要介護の認定を受けた方 	<ul style="list-style-type: none"> ① 概ね65歳以上の方で要支援または要介護の認定を受けた方 ② 身体障害者手帳1, 2級を所持している方、または療育手帳の交付を受け、障害の程度欄に「A」と表示されている方
助成基準	<ul style="list-style-type: none"> 補助の対象となる住宅改修にかかる費用で、改修費20万円を限度に9割の給付が受けられます。 	<ul style="list-style-type: none"> 対象者①に該当する方は30万円。対象者②に該当する方は50万円を上限に、助成されます。 (世帯内の所得によって、助成額が異なります。)
対象住宅	<ul style="list-style-type: none"> どちらも、一人の対象者に一回限りの助成です。 現在、対象者が居住している住宅で対象者もしくはその家族が所有している住宅 	
対象となる改修工事	<ul style="list-style-type: none"> ① 住宅内の床段差解消工事 ② 手すりの取り付け ③ 洋式トイレへの取り替え工事 ④ すべり防止などの床材変更 ⑤ 引き戸などへの扉の取り替え ⑥ これらの改修に付帯する工事 	<ul style="list-style-type: none"> ① 住宅内の床段差解消工事 ② 手すりの取り付け ③ 洋式トイレへの取り替え工事 ④ ホームエレベーターなどの設置工事 ⑤ 浴槽およびシャワーの設置工事 
助成要件	<p>助成を受けるには、下記の書類が必要です。 (申請に必要なもの)</p> <p>①住宅改修費支給申請書 ②住宅改修が必要な理由書(ケアマネージャーなどが作成) ③住宅所有者の承諾書 ④住宅改修費用の領収書 ⑤工事費内訳書(工事の種類ごとに、材料費、施工費、諸経費などがわかるもの) ⑥工事の着工前、着工後の写真</p>	

〈ご注意〉

助成を受けようとする方は、必ず工事着工前に役場住民課福祉係または介護保険係にご相談ください。工事完了後に申請をされた場合は、助成を受けられないことがあります。

住宅改修のほか、町では次のような助成制度があります。(お気軽にご相談ください)

障害のある方へ	高齢者へ
補装具の交付(修理)	
日常生活用具の給付・貸与	
福祉タクシー	福祉タクシー
ホームヘルプサービス	ホームヘルプサービス
特別障害者手当	
自動車改造補助事業	

問い合わせ

TEL 59712220
役場住民課
福祉係
介護保険係

言葉の壁を越えて南国の島で学ぶおもしろさ伝えたい(1)



青年海外協力隊員 高橋 弥生さん (田浜出身)

青年海外協力隊(JICA AⅡ国際協力機構)は、アジア・アフリカ・大洋州地域などの各地で、人の交流を通し、それぞれの技術・技能を生かして各国の国づくり・人づくりを支援しています。

高橋弥生さんは、太平洋のほぼ中央に位置するマーシャル諸島共和国で、小学校教諭として活躍しています。平成14年7月に赴任した高橋さんは、2年の任務を終え間もなく帰国します。今回は、海に囲まれた美しい自然の広がる同国について紹介をしていただきました。



マーシャル諸島共和国は、

日本から約5千キロ離れた南の島です。たくさんの島々からなり、そこに約6万人の人々が暮らしています。島々は、環礁かんせうといって小さな島がドーナツのような形で点々と連なっていて、湖の岸にるようにその島々を対岸に見ることができません。その風景はとても美しいものです。マーシャルにはその環礁が27あり、私はその中の一つ、ミリ環礁・ミリ島の小学校で算数と理科を教えています。

ミリ島は、ミリ環礁の中心となっていて島ですが、周囲約10キロの小さな

島で、人口は約500人です。ミリには、まだ電気や水道、ガスがありません。人々は個人で太陽パネルやジェネレーターを使っていますが、日本のように十分に電気が使えるわけではありません。ですので、洗濯機やテレビ(テレビ放送は受信できないので、ビデオだけ)もほんの何軒かにあるくらいです。でも明かりがない分、ミリの夜空は数え切れないくらい星で埋め尽くされています。水は、洗濯や水浴び用に井戸水を、飲み水用に雨水を貯めたものを使っていきます。煮炊きには、ヤシの実の殻を燃しています。不自由そうに見えますが、ご飯を炊くのはもちろん、工夫してオーブンを作りパンを焼くこともできるんです。食事は、ご飯、パン、そして魚が主です。マーシャルの海は素晴らしく、魚の種類も豊富で、魚のほか、サメ、イセエビ、シヤコガイなど何でもおいしいほど捕れます。

人々の生活はシンプルです。男は、その日の食べる



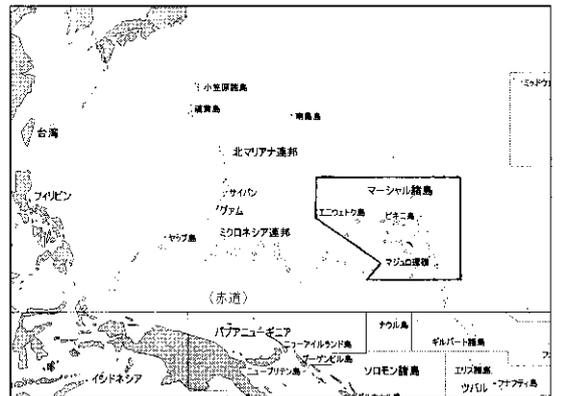
パンダナスの葉を編む女性

ものを食べる分だけ捕ってきます。その他収入を得るためにヤシの実の中にある

* コブラを集めます。女は掃除、洗濯、炊事のほか、パングダナスの葉を編んで、家の屋根や敷物、そしてバッグやアクセサリーなどあらゆるものを作ります。子どもたちもとてもよく働きます。女の子も小学校の高学年くらいになると、ほとんど大人と同じようなことができます。男の子もコブラ作りは無理ですが、魚を捕ったりカニを捕ったり、立派に一家の働き手となっています。小学校低学年の子どもでも、自分より年下の子を抱っこしたりおんぶしたりしてとてもよく面倒を見

ています。ひもじかと問うも愚かぞこの頃は死にたる人を幸に思ほゆ”

ミリには、第二次大戦時約7千人の日本人が駐留していました。そして、補給路を断たれたため多くの人々が、飢えで亡くなったのだそうです。前述の句は当時の日本兵の詠んだ句です。ミリには、日本軍が残した船や、飛行機そして建物などもたくさん残っています。それらの遺物がミリにはとても不自然に見えるのですが、ミリの人たちは何事もなかつたかのように、毎日をゆつたりと暮らしています。



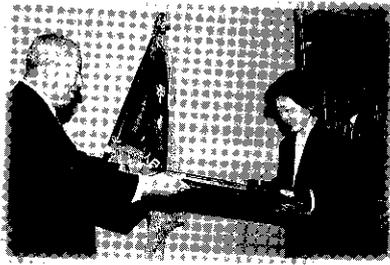
松代町婦人消防隊に

優良消防隊表彰

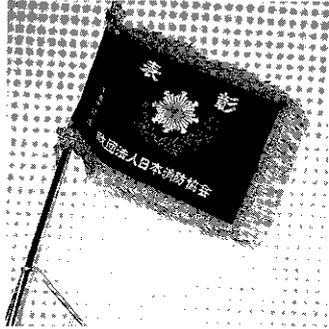
優良婦人消防隊員には秋山ヨキ子さん(清水)

日本消防協会(徳田正明会長) 定例表彰で、松代町婦人消防隊が平成15年度優良婦人消防隊として表彰を受けました。

同隊は昭和38年に結成されました。当時、出稼ぎによる消防団員不在期の地域の護衛役として消防の要を担ってきました。現在は隊員数172名。ポンプ操法から各種訓練、また防火活動に至るまでその活動は幅広く、地域の防災活動に貢献しています。



表彰を受ける秋山さん



松代町婦人消防隊に贈られた表彰旗

平成15年6月の清水集落内の林野火災でも、消火器を持って真っ先に駆けつけ、消化活動にあたったその功績も認められる表彰です。

町内棋戦



囲碁大会(上)と将棋大会(右)の様子

会話もない。

音楽もない。ただ碁石を打つ音だけが響く。タバコの煙で霞む部屋に並べられた、碁盤に向き合う棋士。ジャラジャラ慌しく碁笥(こけ)から白い石を取り出したそのとき、

一人がつぶやいた。「残念だでも大事なところで手をまちがったな」ため息ひとつ、口元が締まった。前日の晩から練られた秘策は、もろくも崩れた。軽く頭を下げるとお互いは別れた。

わずか一時間足らずだが、縦・横19本の線が交わる碁盤の上は戦地と化する。

年に一度、総合センターで開催される将棋・囲碁大会。将棋大会では、松代中学校三年生の高野裕貴さんが、ベテラン勢を抑えて三位に入賞する健闘を遂げた。

平成16年町内将棋大会

(2月15日 参加者19名)

- 優勝 関谷英市郎さん(松代)
- 2位 高橋 敏雄さん(室野)
- 3位 高野 裕貴さん(松代)
- 4位 柳 善雄さん(太平)

平成16年町内囲碁大会

(2月22日 参加者13名)

Aブロック

- 優勝 関谷 光夫さん(松代)
- 2位 佐藤 達夫さん(室野)
- 3位 斎木 賢秀さん(室野)

Bブロック

- 優勝 植木 直栄さん(松代)
- 2位 富澤 恭一さん(松代)
- 3位 横尾 庄平さん(峠)

東頸城広域まちづくり委員会主催 「田舎雪国・俳句メッセージ」 審査結果発表

6年前から東頸城六市町村で展開している越後田舎体験事業。関東地区を中心に修学旅行・体験授業などで東頸城を訪れる学生たちは、45団体で約5千人にもおよぶ。

東頸城を訪れた人にも、そして住んでいる人にも、心に刻まれたこの地域の「いいところ」「いい思い出」を、言葉で表現してもらおうと企画されている「田舎雪国・俳句メッセージ」。2年目の今年も、1,700点を越える応募があり、2月13日に審査が行われた。松代町からの入賞者は次のとおり。

田舎・雪国俳句

小学生の部 優秀賞 応募数404句

雪だるま ぼうしをかぶった くしだんご

石田 えりさん 孟地小4年

ほか14句

一般の部 優秀賞 応募数384句

谷に向け 飛ばして見せる 章矢かな

斉木 淡水さん 松代町室野

ほか14句

このほかの入賞作品については、東頸城広域まちづくり委員会のホームページをご覧ください。

http://www.yukidaruma.or.jp/taiken/

ゴルフの会

●4月7日(水)大宮GC

コースは、上尾市街地内にあつて、桶川駅から歩いても行けるほど交通至便。落ち着いた雰囲気的林間コースが魅力です。

この時期は、桜の名所「千鳥ヶ淵」のさくららの景観とは趣は異なるものの、それ

は素晴らしいところ。ぜひ一度お花見を兼ねて参加してみませんか。

申し込み・問い合わせ
幹事 鈴木彦平

TEL 049-243-0981
(締めきり…3月23日(水))

●9月上旬 白河高原CCを予定。詳細は後日ご案内します。



東京松代会

趣味の会のご案内

「気の合う仲間と楽しさいっぱい！」

釣りクラブ

昨年は台風の影響で、ハゼ釣りを残念ながら断念。でも、キス釣りでは大物が釣れ、イシモチ釣りでは、アジ、穴子、カサゴなども混じり数が伸びました。今年も、ブリの子「ワカシ」釣りも企画しました。友人やお子様など、お誘いあわせてご参加ください。

●キス釣り大会

5月16日(日) 八景島

○たいへんでしたよね

米持雅朗さん

サンキューのひとこと

つづく

ハイキングの会

いよいよ春です。花咲き鳥歌う季節、私達も元気に歩きだしましょう。今年も2回計画していますが、皆さんから要望があれば随時追加企画します。

●春の計画

・場所 水元公園
・開催 4月11日(日)
・集合 京成線柴又駅10時

観劇の会

今年も例年どおり、次の三作品を鑑賞します。いずれも国立劇場(TVL 03-3265-7411)での公演です。

●歌舞伎教室
・日時 6月20日(日)
午後2時30分

・演目 「鳴神」
歌舞伎十八番のひとつ。天上の鳴神上人は下界の雲の絶間の姫の白い脛に迷わされて…

・出演 中村橋之助・扇雀
・料金 三、四〇〇円
●歌舞伎公演
・日時 10月24日(日)

・昼食 各自持参
●秋の計画
・場所 日の出山
・開催 11月21日(日)
・集合 中央線立川駅9時
・昼食 各自持参

申し込み・問い合わせ
幹事 柳 信輔

TEL 03-3690-0271
世話人 松山利英
TEL 03-3629-8107

・演目 未定。決まりましたら出演(いお知らせします)。
・料金 五、六〇〇円
●文楽教室
・日時 12月12日(日)
午後4時

・演目 「平家女護島」
鬼界ヶ島に流された俊寛はいかに…
・出演 豊竹英大夫ほか
・料金 三、四〇〇円

気軽にお申し込みください。
申し込み・問い合わせ
世話人 市川昭二

TEL 03-3999-3001
代理 井上市郎
TEL 03-3910-3899

カラオケ道場休眠中
幹事さん募集中!

地域会開催のお知らせ

竹所会

日時 5月30日(日) 11時
会場 東京新潟県人会館
連絡先 会長 武田 勇
TEL 045-331-3692

山平総会・懇親会

日時 6月6日(日) 11時
会場 かんぽヘルズプラザ 沢東京
連絡先 会長 井上正美
TEL 044-877-9611

よもぎ会

日時 6月13日(日) 12時
会場 上野、吉池
連絡先 若井 孝
TEL 046-241-1735

変更のお知らせ

2月号東京だよりの普刈会連絡先「会長 片山徳重」は「会長 関谷角治」で、電話番号も「03-3605-2819」に変更になっております。

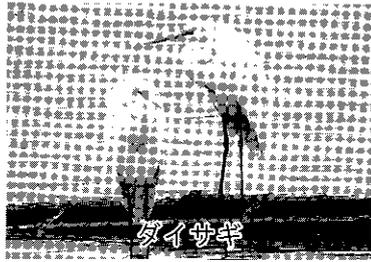
サギのいろいろ

ずっと前のこと、雪の降る中を池尻から室野の方へ向かって歩いていると、前方を雪に混じったような真っ白いカラスが翔んでいるのを目撃しました。「これは大発見!」とばかりにそのことが深く記憶に残りました。数年後の雪の降る日、

され、冷や汗をかいたことがありました。後になって思えば、これは「ミゾゴイ」というサギの一種だったのです。また、夜の上空を「クワー、クワー」と鳴く夜ガラスと呼ばれるのは「ゴイサギ」なんです。小谷山でシヤギが一大コロニーを作っているという話を聞きました。これもゴイサギだったのでしょうか。

奈良立橋の下の川原に立つ白鷺を見つけました。白鷺は、立ち止まった私の姿に警戒して飛び立って行きました。その姿がああ時の「白いカラス」だったのだと記憶が呼び起こされたのです。正体は「ダイサギ」という冬鳥で北から越冬に南下してきたものでした。そして、今年1月22日の午後、室野の濁川の上流に向かって翔んでいるのを目撃しました。若い頃、妻の実家の竹所へ行く途中、室野の

現在、一番憎まれているサギは、鶴かと思われるほど大きな「アオサギ」です。悠然と空を行く姿は見事なものです。田に舞い降りて、タニシを拾って食べるために、植えたばかりの稲の苗を踏み荒らすのには閉口させられます。苗の上を歩くのはドビラナクで奴らには楽なのでしょうが、耕作者の私らには全くの災難です。小荒戸の川辺では「ヨシゴイ」を見かけたこともありました。



「沢入り」家からグラウンドへ向かう道のあたりから「ウオーツ、ウオーツ」という無気味な声に脅か

この辺では「サギ」のことを「シヤギ」と発音し、犯罪の「詐欺」のこともシヤギと言います。サケはシヤケと発音します。それでいながらお酒にはオシヤケとは言いませんから「サ」の字の発音ができわけでないのです。面白いです。(写真 廣樹句さん(栃木県在住))

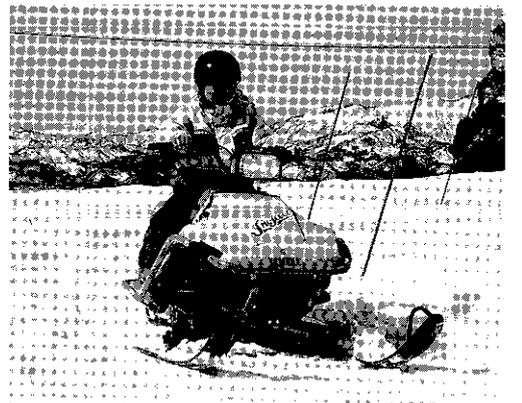
文 高橋八十八

松代町観光協会主催

手打ちそばと雪三昧の旅



雪中宝さがしにみんなが夢中



眺めも最高! 気分も最高!



おかあさんといっしょにそば打ち体験

なかでも、宮崎県から参加した桐明さんご家族は「子どもに雪遊びを経験させたくて、インターネットを見て申し込みました。遊びが豊富で、子どもたちも満足そうです」とお子さんに手を引かれながら雪原をこざいでいた。そば打ちのほかには、雪中ハイキングやスノーモビルなどもプログラムされていて、存分に雪とたわむれていた。参加者は、雪まみれの冷えた身体を、あんぽのおかあちゃんが差し出してくれたおしるこに、甘い思い出を残していたようだった。

松代町観光協会がJR高崎駅と提携して企画した「手打ちそばと雪三昧の旅」。芝峠温泉レストビレッジ峰を会場に、2月の毎週土曜日、計4回の開催で延べ約130人が雪三昧の週末を楽しんだ。山ごぼうや山芋などを使った本格的な田舎そばと、数多い雪遊びが好評で関東地区を中心に、家族連れなどが多い。

スキー

松代町の小学生のみ。()は学年

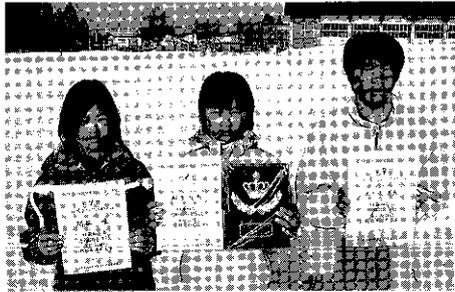
〈第51回信越学童親善スキー大会〉
(妙高高原町/2月19日)

アルペン

- ◆女子ジャイアントスラローム
- 2位 相沢里奈さん(6)
- 7位 関谷唯さん(5)
- ◆男子ジャイアントスラローム
- 9位 五十嵐羊太さん(6)

クロスカントリ

- ◆女子リレー(2km×4)
- 5位 奴奈川小学校チーム
- 中沢優子さん、佐藤千紘さん
- 中沢里奈さん、牧田秋恵さん



写真右から五十嵐羊太さん、相沢里奈さん、関谷唯さん



写真右から牧田秋恵さん、中沢里奈さん、中沢優子さん、佐藤千紘さん

書道

第33回新大全国書初大会

- 朝日新聞新潟総局賞
- 関谷知有莉さん(松代小5年)
- 特選
- 品山 梓さん(松代小2年)

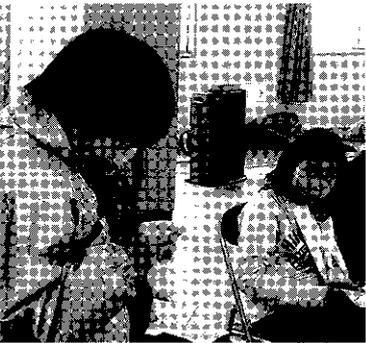


手話にチャレンジ!



2月7日(土)、わくわくチャレンジクラブ「手話講座」が行われました。

当日は、松之山の保健センターにお勤めの小野塚敬之さんを講師にお迎えし、4年生を中心にした24名が手話を学習しました。自己紹介や簡単な歌を手話で表したり、手話についての質問を小野塚さんに聞いてみたりしながら、手話についての理解を深めました。



育てた楮(しゅ)で 思い出の卒業証書づくり

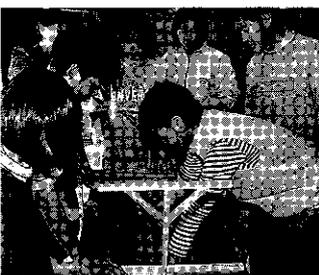
— 孟地小学校 —



全校児童で楮の刈り取り作業(11月4日)

楮はクワ科に属する多年生の植物です。樹皮がとても強いので日本では古来より紙の原料として栽培されてきました。

紙の原料としてつかえるまで育てるには手間もかかります。追肥や芽欠き、下草刈りなど、孟地小学校の児童たちは夏の暑い日にも何度か学校近くの栽培畑に向かいます。楮の成長は早く、刈り取りの10月頃には児童たちの背丈の倍くらいになるものもあります。一本一本ノコギリで切り倒して学校に運び込みます。雪が降り始める頃、楮の皮むきをしたり、むいた皮を煮たりして紙すきの準備を始めます。



なれた手つきで紙すきをする児童(2月20日)

2月下旬、いよいよ紙すきです。紙すきの先生は若月義則さん(孟地)です。賞状の中央には校章の透かしを入れます。緊張の面持ちで児童たちは丹念に紙をすきます。6年生は自分たちの卒業証書として、5年生は来年のために。たくさんさんの思い出もいっしょにすき込みます。3月24日、5名の児童が卒業します。

平成15年度 松代町体育協会表彰

松代町体育協会(会長 関谷八郎さん)表彰は、町の体育活動を発展させるため、町内在住または出身者で、その年、特に功績のあった人をたたえ表彰しています。

表彰の種類には、体育功労者賞、優秀指導者賞、優秀競技者賞があり、本年度は次の方に授与されました。

体育功労者

- 市川 芳雄さん(ゲートボール協会)
- 五十嵐文夫さん(アーチェリー協会)

団体

- 松代高校スキー部 全国高校スキー大会 女子リレー 優勝など
- 松代空手スポーツ少年団チーム 全国高校スキー大会 女子リレー 優勝など
- 相澤祐樹さん、市川銀次さん、高澤慎太郎さん、松澤航さん、村山雄也さん 県スポーツ少年団空手道大会 小学生団体形 3位

個人

- 関谷 有希さん(松代高3年) 全国高校スキー大会 女子5km 2位
- 関谷 智美さん(松代高3年) 県スキー選手権大会 女子30km 優勝
- 小嶋ちえみさん(松代高1年) 全国高校スキー大会 女子5km 7位
- 五十嵐太博さん(松代中3年) 全国中学校スキー大会 男子5km 7位
- 佐藤 将吾さん(松代中3年) 県中学校総合体育大会体操 個人総合 優勝
- 松澤 住奈さん(松代小4年) 県少年少女空手道選手権大会 小学1年形の部 優勝
- 武田 千尋さん(松代小4年) 全国小学生バドミントン新潟予選会 3位



武田千尋さん



松代町空手スポーツ少年団



【休館日】 毎週 月曜日・祝祭日
 【開館時間】 毎週 火～金 19:00～18:00
 土 日 10:00～17:00

【電話】 597-2615
 【ホームページアドレス】 <http://www.9.ocn.ne.jp/~m-tosho/>
 【メールアドレス】 m-tosyo@beach.ocn.ne.jp

◆ 新しい本の紹介 ◆

*** 一般 ***

- | | |
|---------------|----------|
| 蛇にピアス | 金原ひとみ |
| 後巷説百物語 | 京極 夏彦 |
| 白い巨塔 全5巻 | 山崎 豊子 |
| 看守眼 | 横山 秀夫 |
| 百の旅 千の旅 | 五木 寛之 |
| 結婚の条件 | 森村 誠一 |
| カウンセラー | 松岡 圭祐 |
| アクセス | 菅田 哲也 |
| 王国 その1、その2 | よしもとばなな |
| バカの壁 | 養老 孟司 |
| 嘘つき大統領のデタラメ経済 | |
| | P・クルーグマン |
| さくらめーる | さくらももこ |
| 知識ゼロからの仏像鑑賞入門 | 瓜生 中 |
| 木工 基本編&実用編 | |
| たらふく 魚貝 | 竹内富貴子 |

*** えほん・じどう ***

- | | |
|----------------------------|----------|
| きりかぶ、きりかぶのともたち、きりかぶのたんじょうび | なかやみわ |
| お化けの冬ごもり | 川端 誠 |
| アスカ | 司 修 |
| ゆっくりハリー | M・ワッデル |
| みつばちマーヤの冒険他 | 世界名作劇場 |
| 白いのはらのこどもたち | たかどのほうこ |
| さとうきび畑の唄 | 遊川 和彦 |
| 魂をはこぶ船 | O・プロイスラー |
| 犬の大研究 | 宇都宮直子 |
| 伊東家の食卓 | あそべま集 |

直木賞・芥川賞作品から
 ベストセラーまで
 話題の新刊が続々入館!
 新年度のスタートは図書館から

『看守眼』

《本の紹介》

いつか刑事になる日を夢見ながら、留置管理係として過ごしてきた近藤。「死体なき殺人事件」の真相を突破したのは、29年の看守人生で培った『看守の勘』でした。
 (新潮社)

横山 秀夫 著

短 歌

雪原を二分けざまに洩海川
寒九の水の黒く流るる

本山 祖道

突然のセンサー点灯に怯え
しか黒猫一匹そそくさと過ぐ

柳 こめ

豆まきの鬼道路まで追いし
豆寝しなに埋む一面の雪

市川 辰雄

居坐りし寒気団去り雲間より
薄口のさして寒さやわらぐ

笠原 トミ

室内でゲートボールを楽しめば
帰りの車雪に埋もれて

小堺 良治

立春の雪横降りに吹きつけて
幹の片側厚く張りつく

野石 念

蒲生句会

針の糸すんなり通る春隣

耕 人

猛吹雪離れられない村に棲む

折 人

冬の日の客も無くバス走り去る

山 路

庭先のゆるき傾斜で櫛遊び

良 治

雪卸し豆腐のように切り落す

翔 山

空っぽの郵便受や冴え返る

耕 山

古い先を数う両手に余寒なお

朴 雪

老人の一人暮しや氷柱伸ぶ

鐵 堂

年ごとに雪重くなる輪標

龍 峰

しづみ俳句会

一すくい雪一すくい春を待つ

八千代

海渡り山揺るがせて吹雪来る

紅 茶

凍雲の嶺にはりつき動かざ

六 花

寒の星震えながらも煌めける

淡 水

春立ちて交す挨拶はずみけり

とし子

室咲きの桃天位とし活け終る

枯 水

満天の互てる星座の目に刺さる

公 鳴

雪しまき前の尾灯を頼りつつ

瀨 舟

真新し石塔寒の雨の中

草 人

家電リサイクル法の対象品目に『電気冷凍庫』が追加されます

家電リサイクル法によりリサイクル処理が義務づけられている、洗濯機・冷蔵庫・テレビ・エアコンの4品目に加え、4月1日から『電気冷凍庫』も対象になります。消費者は、いらなくなった電気冷凍庫を小売店などに適切に引渡すとともに、リサイクル料金などを支払わなければなりません。1台当りのリサイクル料金は4,600円(税別)です。

役場での雇用保険失業認定制度が廃止となります

現在、役場窓口で雇用保険失業給付の認定申告書を受理していますが、この制度が3月31日で廃止となります。4月1日からは、ハローワーク安塚で手続きを行っていただくことになります。

お問い合わせは、ハローワーク安塚(TEL025-592-2039)へおたずねください。

交通事故相談所が統合されます

4月1日から、長岡と上越相談所を廃止し新潟相談所一箇所に統合されます。なお、長岡総合庁舎と上越総合庁舎で、それぞれ月2回巡回相談(面接のみ。新潟交通事故相談所で予約受け付け)を行います。

- 相談は無料です。
 - プライバシーは保護されます。弁護士やカウンセラーの助言に基づいて、専門の相談員が適切なアドバイスをします。
 - 面接相談のときは、交通事故証明書をご持参ください。
- 相談時間：平日午前9時～午後5時
新潟交通事故相談所
電話025(280)5750

3月27・28日 まっだい駅まつり
春を呼ぶ花雪割草展示即売会
松代町ふるさと会館2階常春ホール
時間：午前9時から午後5時
(28日は午後4時まで)

人口の動き

男	2,026人	(-3人)
女	2,166人	(-5人)
計	4,192人	(-8人)
世帯数	1,480世帯	(-2世帯)

出生	1人	死亡 9人
転入	3人	転出 3人
(16年2月末日現在)		

戸籍の窓口

(2月1日～2月29日)

幸せ多い人生を(婚姻)

山本和幸・金子美奈子(天伏 たんぼ)

元気な良い子に(出生)

小堺 咲良(松代・まつきや)

ご冥福を祈ります(死亡)

鈴木 スズギ(松代・ときわや建具店)

齋藤 ミツ(田野倉 しばやし)

山岸 スイ(蒲生 しみずばた)

柳 進(天伏 なか)

小野嶋 フク(松代 あいさわや)

南雲 隆(室野 林むろの建設)

柳 シサ(葺島 あめや)

菅井 トリ(田野倉 かみやしき)

小堺 恵(蒲生 ひこえん)

町の行事予定 (3・4月)

お知らせ

3/21(日)	奴奈川雪上運動会 奴奈川小学校グラウンド
22(月)	市町村合併懇談会 室野克雪センター 19:00~
23(火)	市町村合併懇談会 蒲生生活改善センター 19:00~
24(水)	町内三小学校卒業式
25(木)	市町村合併懇談会 犬伏集落開発センター 19:00~
26(金)	心配ごと相談 ディサービスセンター 9:00~
27(土)	まつだい駅まつり(28日まで) 市町村合併懇談会 松代町総合センター 19:00~
28(日)	
29(月)	犬伏保育園 卒園式 9:00~ 室野保育園 卒園式 10:30~
30(火)	松代保育園 卒園式 9:00~
31(水)	
4/1(木)	春季火災予防運動(7日まで)
2(金)	
3(土)	松代保育園 入園式 9:30~
4(日)	清明
5(月)	犬伏保育園 入園式 9:30~ 室野保育園 入園式 10:30~
6(火)	全国交通安全運動 小学校・中学校・高校入学式 ポリオ予防接種 総合センター 13:30~ 乳児健診 総合センター 13:00~
7(水)	
8(木)	松代町囃子委員会 9:00~ 役場第一会議室 子宮がん・乳がん検診 総合体育館 12:30~
9(金)	
10(土)	
11(日)	
12(月)	
13(火)	小学校内科健診 子宮がん・乳がん検診 総合体育館 12:30~
14(水)	
15(木)	子宮がん・乳がん検診 総合体育館 12:30~
16(金)	
17(土)	
18(日)	
19(月)	
20(火)	郵政記念日 穀雨 子宮がん・乳がん検診 総合体育館 12:30~

3月13日(日) ほくほく線ダイヤ改正

J Rのダイヤ改正に合わせ、ほくほく線の運行時刻が改正されました。ローカル電車の主な改正点は、次のとおりです。

- ① 下り直江津行の最終電車を遅くまで運行(東京21:00発の新幹線からの接続に対応。松代駅止まりを直江津駅まで運行)
- ② 全体的にスピードアップ
- ③ 運転間隔の見直し(最大でも1時間半程度に短縮)
- ④ 虫川大杉折り返しができました(日中時間帯のまつだい折り返しがなくなりました)

詳しくは、3月13日改正のほくほく線時刻表をご覧ください。
(問い合わせ: 0257-50-1251北越急行(株)営業開発室)

十日町ジュニアウインドアンサンブルメンバー募集

吹奏楽を通じて地域の児童生徒が音楽を愛好し、交流親睦を深め、ながら地域の音楽文化活性化を図っていききたいとして、十日町ジュニアウインドアンサンブル(TJWE)を発足しました。音楽が好きな人、音楽に興味がある人の入会を募集します。

参加資格:

① 越後妻有地域にお住まいか、通学する小学校4年生~高校3年生までの児童生徒

② 楽器を自分で所有しているか、または借用できる人

③ 保護者の送迎もしくは自力で活動場所まで来ることができる人

練習場所: 十日町市民会館 他

練習日時: 土曜日午後1時30分~4時まで(月3回予定)

活動費: 1ヶ月約500円

活動内容: 木管・金管・打楽器など練習、発表演奏会

指導者: 若井義弘(十日町小)、橋爪智哲(松代小教諭)、入村文子(津南小教諭)ほか教員・吹奏員ボランティアのみなさん

問い合わせ・申し込み: 代表片桐忠雄(下条小教諭) TEL0257-57-9980

ご存じですか・検察審査会

あなたも検察審査員・補充員に選ばれることがあります

検察審査会では、選挙権を有する方の中からクジで選ばれた11人の審査員が、犯罪の被害者などの中立によって、検察官が裁判にかけなかったことが正しいかどうかを審査します。

皆さんも審査員に選ばれましたら、住民の代表として会議にご出席いただき審査にご協力くださるようお願いいたします。

審査する事件は、交通事故・詐欺などの刑事事件のうち不起訴処分になったものです。また、これらの事件の不起訴について、不満をお持ちの方は、高山検察審査会事務局にお気軽にご相談ください。

費用は一切かかりません。秘密は固く守られます。

問い合わせ先: 新潟地方裁判所高田支部高田検察審査会事務局

(TEL025 524-5160)

体験交流と楽雪モデル地域についてのワークショップ開催

十日町地域振興計画推進のため、体験交流と楽雪モデル地域についてのワークショップを行います。体験交流や雪に興味をお持ちの方の参加をお待ちしています。

体験交流 期日: 3月22日(月)18時30分~21時 会場: クロス10

楽雪モデル地域 期日: 3月23日(火)18時30分~21時 会場: クロス10

問い合わせ先: 十日町地域振興事務所地域振興課

TEL: 0257-57-5517 FAX: 0257-52-5604

編集後記

「雪の道遊けてお先の声優し」田舎雪国・俳句メッセージ一般の部で入選した真野町の遠藤さんの句。細い道は雪の壁に挟まれた迷路になる。対向車は譲り合わないことには進めない。雪国のマナーだ。我を通しては通れない。除雪にしても、狭い土地の譲り合いと互助の精神が、辛い冬を住みよいものにする。雪は人を温かい気立てにしてくれるのかなあ? 美雪か十日町か奥越後か。地域の歴史的な決断が3月21日、松代町でくだされる。



向が原遺跡、松茸神社、松之山郷。歴史をたどれば、この雪深い山間の地に先人たちが築いた、松代町の独自の文化、そして生活が見えてきます。その中で人々は生まれ、育つてきました。

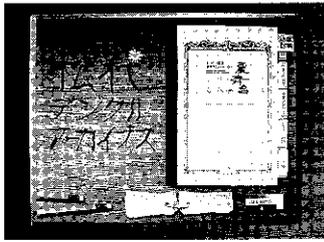
まつだい農舞台では松代町の雪国農耕文化を知ることができる松代デジタルアーカイブを制作しました。この松代デジタルアーカイブは、農舞台内にある「黒板の教室」で机上のタッチパネルコンピュータに触れることでご覧いただける、いわば「松代辞典」です。画面の中では、地元の皆さんが親しみある顔と言葉で松代を親切にご案内していて、町の魅力を存分に味わうことができます。



農舞台の中の黒板の教室

松代デジタルアーカイブで
「探訪 松代学」
4月から農舞台「教室」で開講

デジタルアーカイブ—電子映像保管庫、美術館、博物館、文化財などを電子情報化にして利用するシステム。



机上タッチパネルコンピュータ
画面に触れると次へすすみます

編集は私たちこへび隊が担当し、松代を歴史・お祭

り・行事・生き物などの視点から二百項目程度とりあげました。そして地元の方で構成するアーカイブ監修委員会の皆さんからご指導をいただいております。取材で松代じゅうを飛び回り、様々な方にお話を聞き、様々な人に出会いました。そこで聞いた住民方の等身

大の話を、町史などの文献に書かれた文章と線で結び、立体的な松代像を作りました。それは奥深く、住民一人ひとりによって創り出される松代町そのものです。

犬伏の雪中隧道を実際に掘り、その当時の様子を身振り手振りで説明してくれるおじいちゃん。どの人が旦那さんだか祝言の日までわからなかったと話をしてくるおばあちゃん。など

など、次はどの話を聞こうかと想像も膨らみます。これを私たちが一人占めするのではなく、松代に訪れた人、また松代町の住民の皆さんにも、思いっきり松代町を体感していただきたいです。

松代デジタルアーカイブをとおしてこの興奮を伝えられたら、きっと来館者も松代町に興味を持つことでしょう。

この松代デジタルアーカイブが、松代学をひも解く教科書に、また研究者を惹きつける場所になるのではないかと思います。

こへび隊 上原一恵

住民がつくるレストラン
4月に開店

今年4月から「まつだい農舞台」の、レストラン体験厨房を使って住民が出店営業する「まつだい住民レストラン」を始めます。



住民レストラン出店者募集

料理をつくるのが大好き、遠方から来るお客様に地元の味を食べさせたい、そんな方を住民レストランの出店者として募集しています。農舞台の体験厨房を使って、とっておきの自慢料理や普段作っている家庭料理を出しませんか。グループでも参加できます。資格、在住地域は問いません。詳しくは農舞台までお問い合わせください。

問い合わせ先：まつだい農舞台 関口正洋、長谷川繭
〒942-1526 松代町大字松代3743-1
TEL：025-595-6180 FAX：025-595-6181
e-mail：info@noubutai.com

営業時間
午前10時～
午後5時まで
（土・日・祝日のみ
営業）